

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1044), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項 (費用), (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景は?, (2) 市が実施する必要性はあるか?, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, (1) 目標設定は適切か?, (2) 事業費削減の工夫をしていないか?, (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1045), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1049), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項 (費用), (9) 財源内訳, (10) 人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景は?, (2) 市が実施する必要性はあるか?, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫をしているか?, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1050), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1053), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1057), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(令和3年度)

Header table with columns: 事業コード (1101), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a table for 評価コメント and a section for 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1415), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details for fiscal year 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a comment box for evaluation and a direction for improvement.



事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1743	課コード	1503	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 地域に根ざした教育の充実	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	教育総務部・指導課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.43人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 2,350千円	当該(開始)年度	(当初)	3,877千円 (うち人件費 3,827千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード 52202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	郷土について学ぶ機会を充実するため、地域学習や環境学習等を実施するとともに、地域に関する資料を収集し学習に活用するふさとカリキュラムを推進します。			事業目的	子どもたちがさまざまな地域活動に参加し、地域の課題を考え、まちづくりのために行動できるような学習機会を提供する。				
(3) 事業内容	内容	子ども議会を開催することにより、次代を担う小中学校の児童生徒に、議会制民主主義の理解や我孫子市のまちづくりに関心を深めてもらうとともに、小中学生の市に対する要望や意見などを聴取し、今後のまちづくりの参考にす。隔年開催 ●市内各小・中学校から子ども議員を2名(男女各1名)ずつ選出 ●「まちづくりの方針」を受けての質問や意見を述べ、それに対して、市長部局等から答弁をもらう。			当該年度執行計画	【コロナウイルス感染症対策のため昨年度から延期】 実施要項に基づき、連絡会を開催し関係各課と連携を図りながら子ども議会を開催する。 4月 3月議会施政方針を元にまちづくり方針を検討 5月 庁義報告 6月 校長会 子ども議員選出メド 7月 質問項目決定 10月 質問項目配付 11月9日 子ども議会開催 次回への課題を整理する。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	数	想定値	実績値
当該年度	子ども議会を開催することにより、小・中学校の児童・生徒に、議会制民主主義の理解や我孫子市のまちづくりに関心を深めさせると共に、市に対する要望や意見が出せるようにする。			直接	子ども議員の意見の数		数	38	38	38
令和4年度	未実施年			直接			数		0	
令和5年度	子ども議会を開催することにより、小・中学校の児童・生徒に、議会制民主主義の理解や我孫子市のまちづくりに関心を深めてもらうと共に、市に対する要望や意見が出せるようにする。			直接	子ども議員の意見の数		数		38	38
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	令和2年度		令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		消耗品費	50		消耗品費	50	5		消耗品費	0
	予算(決算)額	合計		50	合計		50	5	合計	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	0	充当率 0%	0	0
	一般財源		50		50	5			50	50
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.22		0.43	0.43			0.22	0.43
	正職員人件費		1,914		3,827	3,827			1,958	3,827
	嘱託職員報酬額		0		0	0			0	0
	臨時職員賃金額		0		0	0			0	0
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		1,964		3,877	3,832			1,958	3,877
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0千円/数		102.03千円/数			100.84				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	小学校では、社会科の「地域を学ぶ学習」で市議会があることを学び、中学校では、公民で議会制民主主義を学んでいる。これらの学習は、教科書だけの学習にとどまらねばならず、座学とは違った環境での体験的学習は、子どもたちにとって重要である。また、選挙権年齢の引き下げに伴い、早い段階で国や市の行政に対しての意識を持たせていくことも重要な課題である。このような意味からも、子ども議会は一定の役割を果たしている。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> まちづくり方針等を参考に質問を考えることによって市行政に対して興味を持ち、市議会についても学ぶことができる貴重な体験学習である。				○要 ●不要
	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他  ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>				子ども議員たちは学校代表としての意識を高く持ち、子ども議会に参加することができた。 インターネット配信を生中継及び開催後一定の期間の配信を行った。				○要 ●不要
(3) 環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>				会場近くの学校は徒歩で参加  けやき号を使用して、各学校の送迎をまとめて行っている。				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (数)	目標値(b) (数)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	38	38	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (数)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 体験的学習として市の行政に対しての意識を持たせることができ、市議会について学ぶことができた。		
					38	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	3,877	△1,913	<削減の内容>		3,832	98.84	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.98		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
					0.99	101.02			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	事務作業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務作業の中で一体的に推進していく。					令和4年度からは結合後の事務作業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1762	課コード	1503	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 地域に密着した学習の場の提供	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	教育総務部・指導課							
	③事業主体	個別事業 ふるさとカリキュラムの実施	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市										
	⑤事業期間	平成22年度 ~		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.26人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	3,357千円		当該(開始)年度	(当初)	3,688千円 (うち人件費 2,314千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	52202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	地域と学校が連携した教育環境		
(2) 目的	施策目的・展開方向	郷土について学ぶ機会を充実するため、地域学習や環境学習等を実施するとともに、地域に関する資料を収集し学習に活用するふるさとカリキュラムを推進します。			事業目的	ふるさと我孫子の先人や文化・歴史等に関する学習について市内統一のカリキュラムを作成し、児童生徒の学習機会を確保するために支援する。								
(3) 事業内容	内容	全小中学校で、補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した「Abi-ふるさと」の授業を実施する。現在につながる先人たちの努力や工夫について学ぶことで、「ふるさと我孫子」に対する興味・関心を高め、郷土愛を育む。			当該年度執行計画	補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した、小中一貫教育カリキュラム「Abi-ふるさと」の完全実施。								
		当該年度活動結果指標	自校の教育課程に「Abi-ふるさと」を位置づけた学校数の割合		単位	%	想定値	100		実績値	100			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した、小中一貫教育カリキュラム「Abi-ふるさと」の完全実施。				直接	補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した授業を実施した学校数の割合		%	100	100				
令和4年度	補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した小中一貫教育カリキュラム「Abi-ふるさと」の完全実施。				直接	補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した授業を実施した学校数の割合		%		100				
令和5年度	補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した小中一貫教育カリキュラム「Abi-ふるさと」の完全実施。				直接	補助教材「ふるさと我孫子の先人たち」を活用した授業を実施した学校数の割合		%		100				
(7) 事業実施上の課題と対応	「Abi-ふるさと」の指導資料集を配付することで、「豊かな心」「コミュニケーション力」「チャレンジ力」を育成するねらいを意図した授業を実施できるようにする。「指導案例」「スライド教材例」「ワークシート例」等のデータをCDで配付。また、我孫子市情報共有システム「デジコン」にもデータを掲載している。			代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			消耗品 印刷製本費 ふるさとカリキュラム ふるさと我孫子の先人たち	230 1,242		消耗品 印刷製本費 ふるさとカリキュラム ふるさと我孫子の先人たち	198 1,176	171 1,176		消耗品 印刷製本費 ふるさとカリキュラム ふるさと我孫子の先人たち	198 1,176		消耗品 印刷製本費 ふるさとカリキュラム ふるさと我孫子の先人たち	198 1,176
		予算(決算)額	合計		1,472	合計	1,374	1,347	合計	1,374	合計	1,374		
		(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
	一般財源		1,472		1,374	1,347		1,374		1,374				
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.19		0.26		0.26		0.26						
	正職員人件費	1,653		2,314		2,314		2,314						
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0						
	臨時職員賃金額	0		0		0		0						
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,125		3,688		3,661		3,688						
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	31.25千円/%		36.88千円/%		36.61									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)												
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討			
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	児童生徒が、郷土の誇りである歴史上の人物や我孫子の発展に貢献した人物について、学習する機会や資料が少ない現状がある。その中で故郷を思う気持ちや郷土愛を育むためには、我孫子市独自の学習資料やカリキュラム等を作成、開発する必要がある。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要				
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 我孫子市独自の学習資料を活用して、カリキュラムを実施することができたため。											
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他			○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ●②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市が中心となって情報収集しなければ、「ふるさと我孫子の先人たち」の学習資料を作成することはできない。				
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他			<その他の内容>				<その他の内容>				
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他			「Abi-ふるさと」の学習を市内全小中学校で実施することで、市内小中学生(市民)の我孫子市への郷土愛を育む。				学習資料作成のための情報収集にあたって、市民の協力が必要であった。				
環境への配慮	配慮の視点			取組む内容				実施した具体的な内容				
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ○⑤その他			「Abi-ふるさと」の学習で、手賀沼の干拓に尽力した先人や手賀沼の水生植物の研究をした先人、手賀沼の景観に惹かれて移住した先人等を扱っている。				我孫子市の自然を大切に先人たちの学習資料で取り上げることにより、我孫子の環境を見直すきっかけとなった。				
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)		目標値(b) (%)		目標値の妥当性のチェック				達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	100		100		■①客観的なデータ・事実に基づき設定している ○②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である				実績値(f) (%) 達成率(%) (f/b×100)		100 100	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 ○③維持管理費の削減策の実施 ○④民間委託		○⑤PFI等民間資本の活用 ○⑥受益者負担 ○⑦その他		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	事業費削減率(%)		<削減の内容>				<超過理由等> 特になし		<想定どおり削減できなかった原因>			
	△18.02											
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	2.71	単位 費用単位 %	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 特になし			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1833), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status and improvement directions.

Final summary table for post-evaluation with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1929), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2029), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2096), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2223), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.